



うみかぜ 海風



御前崎港管理事務所だより142号(R3.4)



御前崎港が開港50周年を迎えました！

御前崎港は、令和3年4月1日に、県下では清水港、田子の浦港に次いで3番目となる開港50周年を迎え、これに先立ち、御前崎港のロゴマークを市民投票で決定いたしました。

御前崎港ロゴマーク

また、開港50周年を記念して、帆船「日本丸」、浚渫兼油回収船「清龍丸」、水陸両用バス、自衛隊艦船等の寄港・一般公開をはじめとする様々な記念事業を企画し、新型コロナ感染予防対策に万全を期して開催していく予定です。詳細は、御前崎市・牧之原市ホームページ、公式LINE等を通じて随時お知らせします。

お問い合わせは、「御前崎港開港50周年記念事業実行委員会」(事務局：御前崎市商工観光課企業港湾室)まで。



開港50周年告知ポスター

エコパークだより

※エコパークは御前崎エコクラブと協働で維持管理を行っている御前崎港の港湾緑地です。7,000坪の敷地には、約400種類の花や木が植栽されており、1年を通して草花が楽しめます。

令和3年度総会開催



4月24日(土)、エコクラブの総会が園内の花小屋にて開催されました。今年度の活動として、ドンプチ染めや藍染め体験学習の提案があり前向きに検討することとしました。

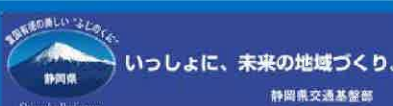
ビオトープ整備作業



ビオトープの整備作業をしました。夏に向けて水辺の植物がさわやかに来園者を迎えてくれることでしょう。

御前崎港の見学を御希望の方は、お気軽に管理事務所まで御連絡ください。皆様のお越しをお待ちしております

連絡先：御前崎港管理事務所企画振興課 〒437-1623 御前崎市港6129-1
電話：0548-63-3213 FAX：0548-63-2173 メールアドレス：omaezaki-kikaku@pref.shizuoka.lg.jp
ホームページ：http://doboku.pref.shizuoka.jp/desaki2/omaezaki





うみかぜ 海風



御前崎港管理事務所だより143号(R3.5)

修学旅行で御前崎港を見学！



例年よりも早く梅雨入りし、エコパークの紫陽花の花も咲き始めた中、令和3年5月19日(水)に山梨県甲府市の大里小学校、5月20日(木)に同市の千塚小学校の児童が御前崎港に訪れました。

新型コロナ対策のため、港湾施設の見学と屋外での説明を行い、港の役割について学んでいました。

20日には、西埠頭を見学中に海上保安庁の「巡視船ふじ」からの歓迎を受けて児童達が嬉しそうに手を振って応え、コンテナクレーンの前では、その大きさに驚いている様子でした。



【コンテナクレーンの説明を聞く児童】

【海上保安庁「巡視船ふじ」の歓迎に応える千塚小学校の児童たち】



エコパークだより

※エコパークは御前崎エコクラブと協働で維持管理を行っている御前崎港の港湾緑地です。7,000坪の敷地には、約400種類の花や木が植栽されており、1年を通して草花が楽しめます。

ニオイバンマツリ(匂蕃茉莉/ナス科)



初夏から夏にかけて花が咲きます。咲き始めは濃紫、次第に薄紫、白へと花色が変化し楽しませてくれます。ニオイという名の通り、さわやかな芳香を放ちます。

リュウゼツラン成長記



数十年に一度だけ花を咲かせることから「世紀の植物(センチュリープランツ)」とも呼ばれます。今年は、2株から花径が伸び現在3m程になっています。日々の生育観察に、お立ち寄りください。

御前崎港の見学を御希望の方は、お気軽に管理事務所まで御連絡ください。皆様のお越しをお待ちしております

連絡先: 御前崎港管理事務所企画振興課 〒437-1623 御前崎市港6129-1
電話: 0548-63-3213 FAX: 0548-63-2173 メールアドレス: omaezaki-kikaku@pref.shizuoka.lg.jp
ホームページ: <http://doboku.pref.shizuoka.jp/desaki2/omazeki>



いっしょに、未来の地域づくり。

静岡県交通整備部



うみかぜ 海風



御前崎港管理事務所だより144号 (R3.6)



「静岡どぼくらぶ」講座 建設現場体感見学会の開催



静岡県では、建設産業の仕事の“重要性”や“やりがい”を伝える「静岡どぼくらぶ」講座の一環として、県内の小・中・高校生等を対象に現場体感見学会を開催しており、6月23日(水)、掛川工業高校環境設備科の2年生41名が御前崎港の見学に訪れました。

御前崎港では、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から屋外での説明を行い、完成自動車を輸出する西埠頭の港湾施設を中心に見学し、御前崎港の役割を通して社会インフラに対する理解を深め、建設産業の重要性について学んでもらいました。



エコパークだより

※エコパークは御前崎エコクラブと協働で維持管理を行っている御前崎港の港湾緑地です。7,000坪の敷地には、約400種類の花や木が植栽されており、1年を通して草花が楽しめます。

リュウゼツラン成長記



6月初旬、花径から花芽が伸び始め、最近では花芽が黄色味を帯びてきました。例年7月中旬頃から開花が始まりますが、今年は少し早まりそうです。生育状況の観察や開花の際には是非、お立ち寄りください。

園内の除草作業



日頃から会員の皆さんが除草作業をしています。すっきりとした園内は、梅雨時期にもかかわらず、爽やかな風が吹いてくるような気がします。

御前崎港の見学を御希望の方は、お気軽に管理事務所まで御連絡ください。皆様のお越しをお待ちしております

連絡先：御前崎港管理事務所企画振興課 〒437-1623 御前崎市港6129-1
電話：0548-63-3213 FAX：0548-63-2173 メールアドレス：omazaki-kikaku@pref.shizuoka.lg.jp
ホームページ：http://doboku.pref.shizuoka.jp/desaki2/omazaki



いっしょに、未来の地域づくり。

静岡県交通基盤部



うみかぜ 海風



御前崎港管理事務所だより145号(R3.7)

御前崎港管理事務所 新庁舎完成 ～有事には津波避難ビルとしても活用～



御前崎港管理事務所の庁舎は、建設から約50年が経過し、発生が懸念されている南海トラフ地震等に備えるため、令和元年度から近接地に新庁舎の建設を進めてまいりましたが、この度、令和3年7月5日(月)から新庁舎での業務を開始しました。

新庁舎は、万一の大規模災害時に御前崎港が緊急物資の輸送拠点として、また、復興の拠点として機能するために、耐震性の確保と想定される津波に対しても浸水しない高さに整備されており、津波発生時等の緊急時には、誰でも外階段を使って庁舎屋上を一時避難場所として利用できる御前崎市指定の「津波避難ビル」にもなっています。

また、省エネルギー技術を駆使してエネルギー消費を抑えた環境にやさしい建物として、県内公共施設では初めてZEB認証※を取得しています。

※照明や空調等の効率化などにより、エネルギー消費量の削減を達成した建築物の認証制度



エコパークだより

※エコパークは御前崎エコクラブと協働で維持管理を行っている御前崎港の港湾緑地です。7,000坪の敷地には、約400種類の花や木が植栽されており、1年を通して草花が楽しめます。

リュウゼツラン成長記



6月下旬、花径の下方から順に開花が始まり、7月中旬には8m程の高さにまで成長し大きな株に可憐な花を揺らしています。(写真は7月14日のものです。この日NHK静岡放送で取り上げられました。)

ノシラン(熨斗蘭/ユリ科)



ランという名前が付いていますがラン科ではありません。花は白い紐状で熨斗(ノシ)に似ていることから熨斗蘭という名前が付いています。秋から冬にかけて青いタネがなります。

御前崎港の見学を御希望の方は、お気軽に管理事務所まで御連絡ください。皆様のお越しをお待ちしております

連絡先: 御前崎港管理事務所企画振興課 〒437-1623 御前崎市港6129-1
電話: 0548-63-3213 FAX: 0548-63-2173 メールアドレス: omaezaki-kikaku@pref.shizuoka.lg.jp
ホームページ: <http://doboku.pref.shizuoka.jp/desaki2/omaezaki>



いっしょに、未来の地域づくり。

静岡県交通基盤部



うみかぜ 海風



御前崎港管理事務所だより146号 (R3.8)



御前崎港にブルーカーボン！

近年、国際的に温室効果ガス削減の取組が推進される中、沿岸域の藻場等に生息する海洋植物などが取り込む炭素、いわゆる「ブルーカーボン」への注目が集まっています。

我が国は、「2050年カーボンニュートラル」を宣言しており、脱炭素社会を目指す上で、新たなCO₂吸収源として期待されているブルーカーボンが、ここ御前崎港にあります。

～「陸のグリーンカーボン」と「海のブルーカーボン」～
森林や都市の緑など陸上の生物が吸収する炭素を「グリーンカーボン」と言い、これに対して、海草（アマモ等）や海藻など海の生物の作用で海中に取り込まれる炭素を「ブルーカーボン」と言います。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標

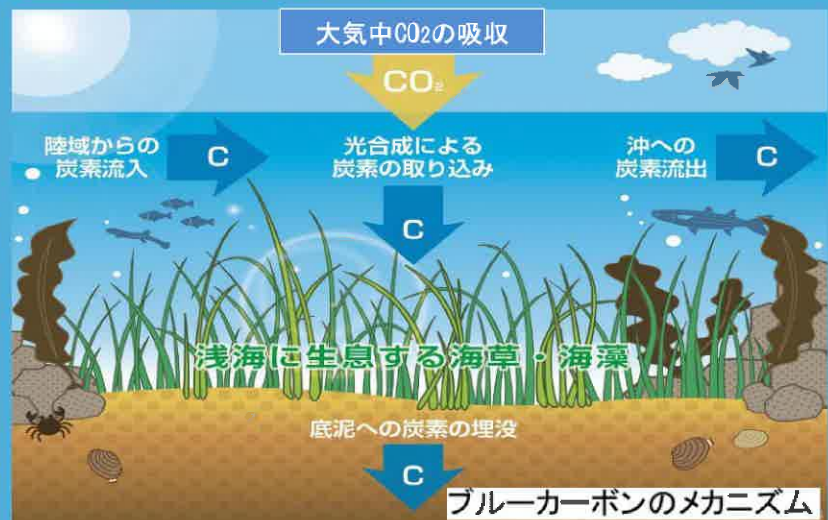
SDGs



コアマモの繁殖状況



くびしよ
久々生海岸 (通称)



ブルーカーボンのメカニズム

エコパークだより

※エコパークは御前崎エコクラブと協働で維持管理を行っている御前崎港の港湾緑地です。7,000坪の敷地には、約400種類の花や木が植栽されており、1年を通して草花が楽しめます。

貝殻プラント作り体験学習



8月6日(金)御前崎市内の小学生16名が、御前崎の海について学ぶ体験プログラムの一つとして、貝殻に多肉植物を植栽する貝殻プラント作りに参加しました。先日まで開花していたリュウゼツランの説明を聞いたり、2つ3つと貝殻プラントを作って楽しんでいました。

ゼフィランサス(タマダレ/ヒガンバナ科)



和名「タマダレ」の由来は白い小さな花を「玉」に葉が集まっている様子を「簾・すだれ」に例えたもので、別名「レインリリー」はまとまった雨の後に一斉に花を咲かせることから付けられた名前です。

御前崎港の見学を御希望の方は、お気軽に管理事務所まで御連絡ください。皆様のお越しをお待ちしております

連絡先：御前崎港管理事務所企画振興課 〒437-1623 御前崎市港6170-1
電話：0548-63-3213 FAX：0548-63-2173 メールアドレス：omaezaki-kikaku@pref.shizuoka.lg.jp
ホームページ：http://doboku.pref.shizuoka.jp/desaki2/omaezaki





うみかぜ 海風



御前崎港管理事務所だより147号 (R3.9)



サポーターサイン設置！

御前崎港では、「御前崎エコクラブ」と「御前崎市グランドゴルフ協会」の2団体がポートサポーターとなり、港湾緑地における植栽の剪定や芝刈り等の活動を行っていただいています。

県では、ポートサポーターの日頃の活動をより多くの方々に知っていただくため、活動場所に「サポーターサイン」を設置しました。今後も、県はポートサポーターと一緒に魅力ある港づくりに取り組んでいきます。



ポートサポーター制度とは？
利用者や地域住民がポートサポーターとして清掃や草刈りなどの美化活動や環境学習・啓発活動を行い、行政がそれを支援（活動に必要な道具等を支給）し、協働により豊かで快適な港湾環境を形成する取組です。



しずおかポートサポーター
御前崎港
ここは私たちが誇りにしています。
「緑地(芝生広場)」
御前崎市 グランドゴルフ協会
静岡県御前崎港管理事務所企画振興課 TEL:0548-63-3213

しずおかポートサポーター
御前崎港
ここは私たちが誇りにしています。
「公園(御前崎エコパーク)」
御前崎エコクラブ
令和元年5月 緑化褒状受賞
静岡県御前崎港管理事務所企画振興課 TEL:0548-63-3213

エコパークだより

※エコパークは御前崎エコクラブと協働で維持管理を行っている御前崎港の港湾緑地です。7,000坪の地には、約400種類の花や木が植栽されており、1年を通して草花が楽しめます。

セロームの葉を奉納



静岡市清水区の草薙神社にエコパークのセロームの葉を奉納しました。参拝時に手や口を清める手水舎を花などで飾って「花手水」に仕上げられました。

カシア・コリンボサ(ハナセンナ/マメ科)



別名の「アンデスノオトメ」と呼ばれることが多く、綺麗な名前に惹かれます。アンデスという名前から冷涼地の花かと思いがちですが、熱帯樹の仲間です。満開の時に枝いっぱい咲く黄金色の花からつけられた花言葉は「輝かしい未来」です。

御前崎港の見学を御希望の方は、お気軽に管理事務所まで御連絡ください。皆様のお越しをお待ちしております

連絡先: 御前崎港管理事務所企画振興課 〒437-1623 御前崎市港6170-1
電話: 0548-63-3213 FAX: 0548-63-2173 メールアドレス: omaezaki-kikaku@pref.shizuoka.lg.jp
ホームページ: http://doboku.pref.shizuoka.jp/desaki2/omaezaki





うみかぜ 海風



御前崎港管理事務所だより148号 (R3.10)



パートナーシップで
目標を達成しよう

ポートサポーター認定式を開催しました！

令和3年10月19日(火)、御前崎港管理事務所と御前崎市は、地域住民と行政の協働により、豊かで快適な港湾空間の創造を目的とした環境保全・美化等の活動に関して、現在の2団体に加え、新たに4団体を「しずおかポートサポーター」に認定しました。

今後も、県はポートサポーターと一緒に魅力ある港づくりに取り組んでいきます。

- ・NPO法人 Earth Communication
- ・心がすっきり御前崎で夢拾い
- ・OMAEZAKI BEACH CLEANUP
- ・(一社)御前崎スマイルプロジェクト



御前崎港ポートサポーターの活動範囲

※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、認定式は写真撮影時のみマスクを外して開催しました。



ポートサポーター制度とは？

利用者や地域住民がポートサポーターとして清掃や草刈りなどの美化活動や環境学習・啓発活動を行い、行政がそれを支援（活動に必要な道具等を支給、保険への加入）し、協働により豊かで快適な港湾環境を形成する取組です。

エコパークだより

※エコパークは御前崎エコクラブと協働で維持管理を行っている御前崎港の港湾緑地です。7,000坪の地には、約400種類の花や木が植栽されており、1年を通して草花が楽しめます。

御前崎の海について学ぶ体験プログラム



8月6日に続き第2回「御前崎の海について学ぶ体験プログラム」が10月17日(日)実施されました。エコパークには小学生15名が訪れ、貝殻プラント作りを体験してきました。

ニンファエア(スイレン/スイレン科)



水面に浮いたように大きな花を咲かせるスイレンは幻想的な雰囲気があります。学名「ニンファエア」はギリシャ神話の水の精に由来し、和名「睡蓮」は朝に咲いた花が夕方には眠るように閉じてしまうことに因んで名付けられました。

御前崎港の見学を御希望の方は、お気軽に管理事務所まで御連絡ください。皆様のお越しをお待ちしております

連絡先: 御前崎港管理事務所企画振興課 〒437-1623 御前崎市港6170-1
電話: 0548-63-3213 FAX: 0548-63-2173 メールアドレス: omaezaki-kikaku@pref.shizuoka.lg.jp
ホームページ: <http://doboku.pref.shizuoka.jp/desaki2/omaezaki>





うみかぜ 海風



御前崎港管理事務所だより149号 (R3.11)



ビーチクリーン活動を行いました！



パートナーシップで
目標を達成しよう

御前崎港のポートサポーターが「マリンパーク御前崎」東側の下岬海岸周辺で清掃活動を行い、多くの参加者に漂着ゴミなどを拾っていただきました。県は、今後もポートサポーターが活動しやすい環境づくりに取り組んでいきます。



11/14(日)
心がすっきり御前崎で夢拾い＆御前崎スマイルプロジェクト



11/28(日)
OMAEZAKI BEACH CLEANUP & 御前崎スマイルプロジェクト

「全国なぎさシンポジウム」を視聴しました！

11月11日(木)、宮城県で「全国なぎさシンポジウム」が開催され、ポートサポーターと一緒にオンライン配信で視聴しました。

シンポジウムでは、宮城県内で“なぎさ”を利用した活動をする方々を交えてのリレートーク等が行われ、今後の活動の参考となる他県の取組状況を知ることができました。



オンライン配信による視聴(事務所内)



エコパークだより

※エコパークは御前崎エコクラブと協働で維持管理を行っている御前崎港の港湾緑地です。7,000坪の地には、約400種類の花や木が植栽されており、1年を通して草花が楽しめます。

焼き芋大会を開催しました！

11月7日(日)穏やかな焼き芋日和に恵まれ、盛況に開催することができました。会員の皆さんが前日から準備したサツマイモ50キロは次々と焼かれ、園内は甘い香りに包まれました。雪を冠した富士山を眺めながら熱々の焼き芋をほお張り、秋の一日を満喫しました。



御前崎港の見学を御希望の方は、お気軽に管理事務所まで御連絡ください。皆様のお越しをお待ちしております

連絡先: 御前崎港管理事務所企画振興課 〒437-1623 御前崎市港6170-1 朝方の雨も
電話: 0548-63-3213 FAX: 0548-63-2173 メールアドレス: omaezaki-kikaku@pref.shizuoka.lg.jp
ホームページ: <http://doboku.pref.shizuoka.jp/desaki2/omaezaki>



いっしょに、未来の地域づくり。

静岡県交通基盤部



うみかぜ 海風



御前崎港管理事務所だより150号 (R3.12)

14 海の豊かさを
守ろう



17 パートナーシップで
目標を達成しよう



アマモ場の保全活動(海岸清掃)を行いました!

12月2日(木)、御前崎港西側の久々生海岸において、御前崎港開港50周年記念実行委員会、御前崎港港湾建設工事安全協議会、関係行政機関の共催による海岸清掃を行いました。

この海岸には、大気中の二酸化炭素(Co2)を吸収するブルーカーボンとしても注目され、本県指定の準絶滅危惧種「コアモモ」が自生しており、海岸に漂着したゴミや流木等の清掃は、アマモ場の保全活動にも寄与しています。また、海岸清掃終了後には、きれいになった海がより豊かになることを願い、マダイの稚魚500匹の放流を行いました。

位置図



水中で自生するコアモモ



清掃活動状況 (参加者約70名)



御前崎市長あいさつ



漂着流木の撤去状況



放流したマダイの稚魚500匹



エコパークだより

※エコパークは御前崎エコクラブと協働で維持管理を行っている御前崎港の港湾緑地です。7,000坪の地には、約400種類の花や木が植栽されており、1年を通して草花が楽しめます。



12月11日にドローン動画 上映会を開催しました!

空から撮影した園内や御前崎港周辺は想像以上に美しく、素晴らしい環境だと再認識しました。また、当日は青空がまぶしいほどの小春日和に恵まれ、参加者は園内の植物や貝殻をアレンジしてクリスマスリース作り体験も併せて楽しみました。



御前崎港の見学を御希望の方は、お気軽に管理事務所まで御連絡ください。皆様のお越しをお待ちしております

連絡先: 御前崎港管理事務所企画振興課 〒437-1623 御前崎市港6170-1
電話: 0548-63-3213 FAX: 0548-63-2173 メールアドレス: omaezaki-kikaku@pref.shizuoka.lg.jp
ホームページ: <http://doboku.pref.shizuoka.jp/desaki2/omaezaki>



Shizuoka Prefecture 静岡県 静岡県交通基盤部

静岡県交通基盤部



うみかぜ 海風



御前崎港管理事務所だより151号(R4.1)



17 パートナースhipで
目標を達成しよう

パートナーシップで
目標を達成しよう



ポートサポーターと意見交換会を行いました！

1月27日(木)、マリンパーク御前崎周辺を活動範囲とするポートサポーター3団体と意見交換会を行いました。

意見交換会では、「ゴミ拾いしやすい環境づくり」を構築するため、ゴミ拾いしていて困っていることや、その対応策について話し合いました。

今後も意見交換を重ね、ゴミの集積・分別・運搬・処分に係る役割分担の検討やニーズの把握と実現に努め、継続して活動できる体制づくりに努めていきます。



意見交換会の様子

マリンパーク御前崎周辺におけるポートサポーターの活動範囲



ポートサポーター制度とは？

利用者や地域住民がポートサポーターとして清掃や草刈りなどの美化活動や環境学習・啓発活動を行い、行政がそれを支援（活動に必要な道具等を支給、保険への加入）し、協働により豊かで快適な港湾環境を形成する取組です。

- ①心がすっきり御前崎で夢拾い 様
- ②OMAEZAKI BEACH CLEANUP 様
- ③御前崎スマイルプロジェクト 様



1/9(日)
心がすっきり御前崎で夢拾い&御前崎スマイルプロジェクト



活動の様子

エコパークだより

※エコパークは御前崎エコクラブと協働で維持管理を行っている御前崎港の港湾緑地です。7,000坪の地には、約400種類の花や木が植栽されており、1年を通して草花が楽しめます。

歌のプレゼントがありました！



1月10日の穏やかに晴れた園内に作詞家&シンガー埋田千聡(うめたちあき)さんの歌声が響き渡り、来園者は聞きほれていました。

可愛い手作りの柵



エコパークを利用している方から柵の寄付をいただきました。手作りの可愛い柵で築山に設置しています。

御前崎港の見学を御希望の方は、お気軽に管理事務所まで御連絡ください。皆様のお越しをお待ちしております

連絡先: 御前崎港管理事務所企画振興課 〒437-1623 御前崎市港6170-1
電話: 0548-63-3213 FAX: 0548-63-2173 メールアドレス: omaezaki-kikaku@pref.shizuoka.lg.jp
ホームページ: <http://doboku.pref.shizuoka.jp/desaki2/omaezaki>



いっしょに、未来の地域づくり。

静岡県交通基盤部



うみかぜ 海風



御前崎港管理事務所だより152号(R4.2)

Port of Omaezaki

7 エネルギーをみんなに
そしてクリーンに



エネルギーをみんなに
そしてクリーンに

バイオマス発電施設の建設が進められています！

御前崎港では、昨年4月より民間事業者によるバイオマス発電施設の建設が進められ、令和5年7月の操業が予定されています。

バイオマス発電は、御前崎港で陸揚げされる木質ペレットとパーム椰子殻(PKS)を燃料として、カーボンニュートラルの考え方に基いたCO2を増加させずにエネルギーを創出する発電方法で、これにより、環境負荷の小さいクリーンな再生可能エネルギーの発電が可能となります。



コンテナターミナル

御前崎港西埠頭



御前崎港で陸揚げされる建設資材



建設が進むバイオマス発電施設

エコパークだより

※エコパークは御前崎エコクラブと協働で維持管理を行っている御前崎港の港湾緑地です。7,000坪の地には、約400種類の花や木が植栽されており、1年を通して草花が楽しめます。

協働作業



2月8日、エコクラブと県職員の協働で管理事務所前の花壇にタマスダレを植栽しました。可憐な花でいっぱいになる夏が楽しみです。

ヒマラヤユキノシタ(エレファント・イヤー/ユキノシタ科)



早春のまだ寒さが残る時期に、やさしいピンクの花を咲かせます。花言葉「忍耐」は、雪の下でも常緑の葉を絶やさず生育することからつけられたのでしょう。

御前崎港の見学を御希望の方は、お気軽に管理事務所まで御連絡ください。皆様のお越しをお待ちしております

連絡先: 御前崎港管理事務所企画振興課 〒437-1623 御前崎市港6170-1
電話: 0548-63-3213 FAX: 0548-63-2173 メールアドレス: omaezaki-kikaku@pref.shizuoka.lg.jp
ホームページ: <http://doboku.pref.shizuoka.jp/desaki2/omaezaki>



いっしょに、未来の地域づくり。

静岡県交通基盤部



うみかぜ 海風



御前崎港管理事務所だより153号(R4.3)

3・11津波避難訓練を行いました！



荷役作業を中断して移動

東日本大震災から11年が経過した3月11日(金)、御前崎港西埠頭コンテナターミナルなどで、港湾関係者を対象とした津波避難訓練を行いました。

想定される地震の発生から津波到達までの時間が短い当港では、日頃から、有事の際に命を守る行動を身につけておく必要があります。

地震発生を知らせる訓練放送を合図に、最寄りの津波救命艇に避難する訓練を行い、緊急避難時の手順、避難に要する時間、救命艇内での安全確保手順などを確認しました。

今後も、より実践的な訓練となるよう取り組んでいきます。



最寄りの津波救命艇に避難



津波救命艇の内部

エコパークだより

※エコパークは御前崎エコクラブと協働で維持管理を行っている御前崎港の港湾緑地です。7,000坪の地には、約400種類の花や木が植栽されており、1年を通して草花が楽しめます。

歌の鑑賞会



2月25日(金)、うめたさんが遠州の情景や移ろいを優しい歌声に乗せて届けてくれました。古くから地域に伝わる歌を掘り起こし、歌い継いでいきたいそうです。

園内の整備作業



砂利が搬入され園内を整備しました。これから春の花々が咲き競う美しい季節になります。新型コロナ対策を忘れず是非、お立ち寄りください。

御前崎港の見学を御希望の方は、お気軽に管理事務所まで御連絡ください。皆様のお越しをお待ちしております。

連絡先：御前崎港管理事務所企画振興課 〒437-1623 御前崎市港6170-1
 電話：0548-63-3213 FAX：0548-63-2173 メールアドレス：omaezaki-kikaku@pref.shizuoka.lg.jp
 ホームページ：http://doboku.pref.shizuoka.jp/desaki2/omaezaki



いっしょに、未来の地域づくり。

静岡県交通基盤部